



平成29年

スーパーマーケット年次統計調査 クローズアップ報告



はじめに

- 本調査は、一般社団法人新日本スーパーマーケット協会（旧：セルフサービス協会）が昭和36年より継続してきた「協会会員経営実態調査」をもとに、平成22年より「スーパーマーケット年次統計調査」としてリニューアルし、スーパーマーケット経営に役立つデータや指標の提供を目的に実施している調査です。
- 本調査は、一般社団法人日本スーパーマーケット協会（JSA）、オール日本スーパーマーケット協会（AJS）、一般社団法人新日本スーパーマーケット協会（NSAJ）の流通3団体の合同調査として本年度 **8回目**の実施となります。
- 調査回数の増加に伴い、質問項目の工夫や回答精度の向上により、スーパーマーケット業界の活動実態を示す、信頼度の高い調査として認知頂けるようになりました。集計結果の一部をクローズアップ報告としてご紹介します。
- 詳しくは、別冊「[平成29年 スーパーマーケット年次統計調査 報告書](#)」をご参照頂きますよう、お願い致します。



調査実施概要

- 調査目的：年に1回、流通3団体の加盟企業を対象に、スーパーマーケットの実態や課題についてのアンケート調査を実施し、その結果集計・分析を通して、スーパーマーケット経営に役立つデータや指標を提供することを目的としている。
- 調査項目：
 - 1. 店舗・センター状況
 - 2. 人事環境
 - 3. ポイントカード・決済手段
 - 4. 販売促進・サービス
 - 5. P B商品
 - 6. 環境対策
 - 7. その他
 - 8. 店舗状況
 - 9. 【参考】スーパーマーケット経営指標レポート（帝国データバンク/企業財務DB COSMOS1）
- 調査実施：平成29年（2017年）6月～8月
- 有効回答：258社（前回215社）（回答率：36.5%・内訳：下記グラフ）



目次

- 01 前年と比べた店舗数の増減
- 02 センター活用・委託状況
- 03 店舗関連サービス状況（医薬品・インスタアベーカーリー・イートイン・地産品etc）
- 04 店舗関連サービス（セルフレジ・セルフ精算レジ）
- 05 店舗の出店・改装・閉鎖
- 06 労働状況（女性活躍・採用状況）
- 07 パート・アルバイト・高齢者・外国人
- 08 賃金状況（初任給・パートアルバイト時給）
- 09 人手不足の状況
- 10 ポイントカード導入状況
- 11 決済手段（現金以外の決済手段）
- 12 折込チラシ発行状況
- 13 店舗外販売・配送サービス
- 14 PB商品
- 15 食品ロス
- 16 その他（防災・危機対策・インバウンド・プレミアムフライデー）
- 17 SM経営指標レポート（帝国データバンク/COSMOS1）





店舗・センター状況



01 前年と比べた店舗数の増減

報告書:P.6~9

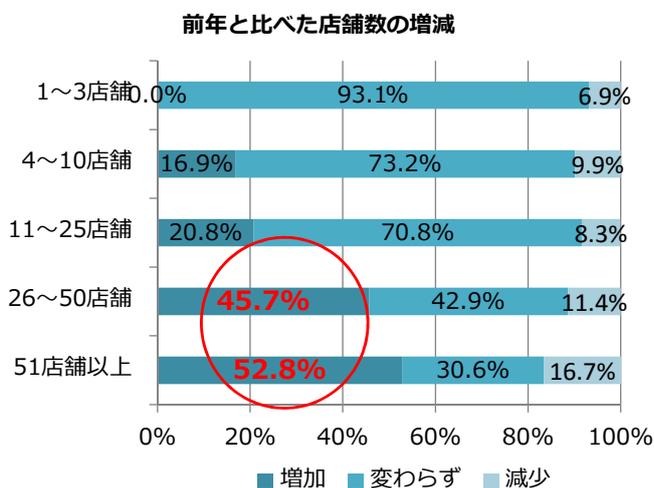
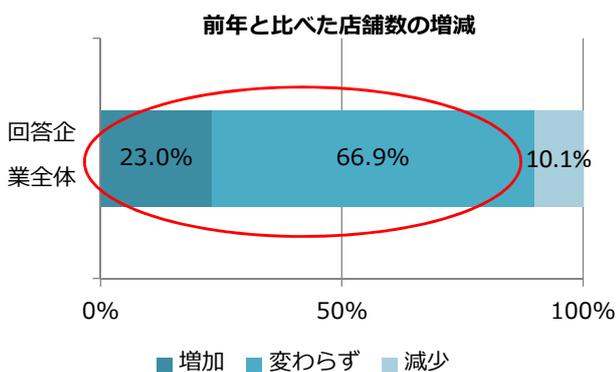


Point

- 前年と比べた店舗数の増減は、増加・変わらないを合わせると89.9%。
- 増加したとの回答は、26店舗以上では45.7%、51店舗以上では52.8%に上る。



店舗数の増加・変わらないの合計は **89.9%**





02 センター活用・委託状況

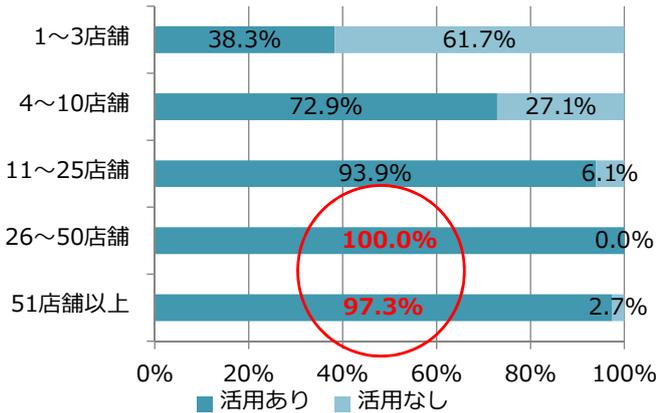
報告書: P.15~23

Point

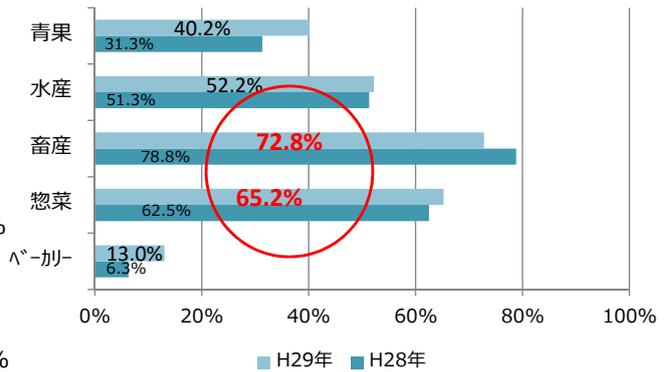
- センター全体の活用率（DC・TC・PC）は、76.3%。
- プロセスセンターは38.3%の企業で活用。その内、特に畜産・惣菜での活用率が高い。
- プロセスセンターの経年比較では、青果で増加の傾向。



センター（DC/TC/PC）活用率



カテゴリ別PCセンター活用率（センター活用企業対象）



03 店舗関連サービス状況 (1)

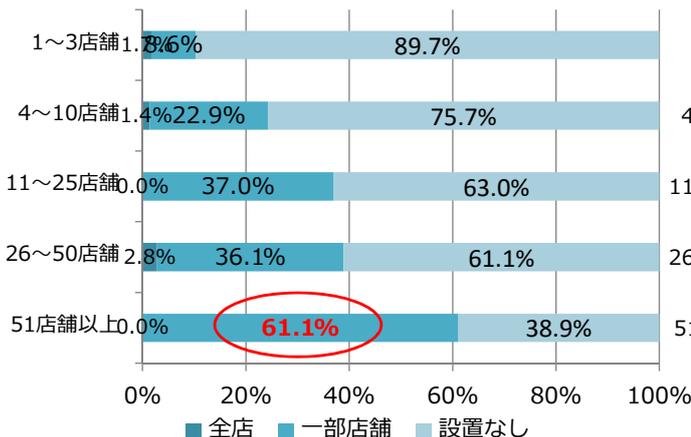
報告書: P.24~39

Point

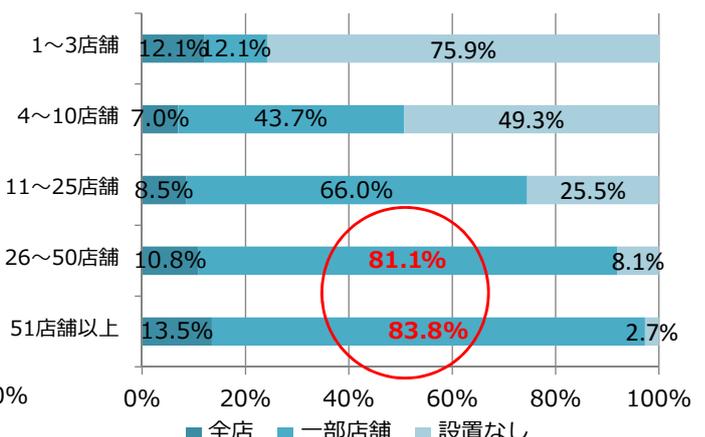
- 医薬品、ベーカリーについては経年変化は小さく変動はない。
- 医薬品売場は、多店舗展開企業で設置が高い。
- インスタベーカリー売場は、多店舗展開企業では8割を超える設置。



医薬品売場設置



インスタベーカリー売場設置





03 店舗関連サービス状況(2) 新規調査

報告書: P.24~39

Point

- 現在拡大傾向にあるイトインコーナーは、65.1%の設置率。
- 地元産食品コーナーは、76.9%と7割を超える設置。

イトインコーナー設置
65.1%

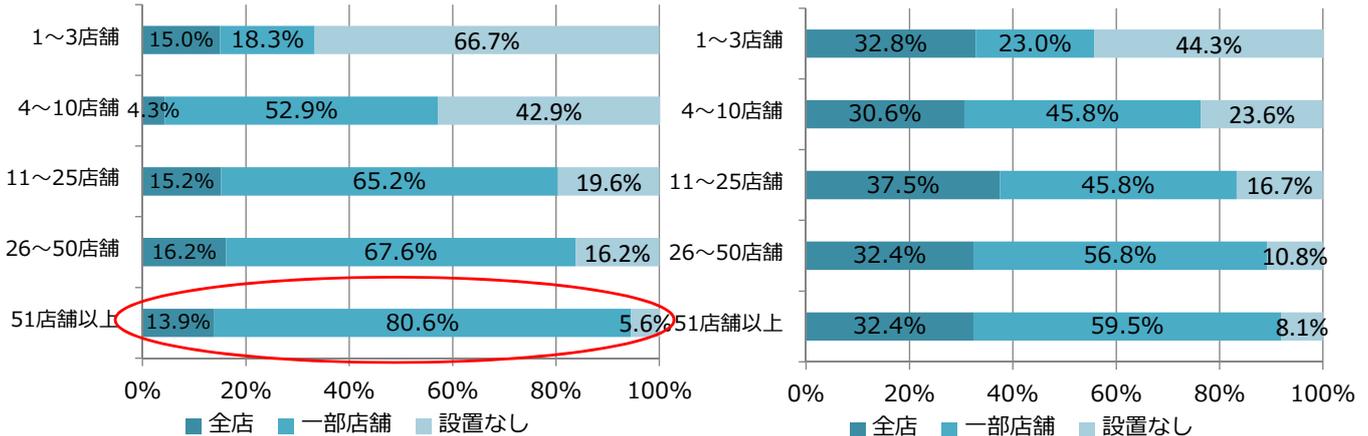


イトインコーナー設置

地産品コーナー設置
76.9%



地産品コーナー設置



03 店舗関連サービス状況(3) 新規調査

報告書: P.24~39

Point

- オーガニック食品コーナーは、41.2%の設置率。
- 栄養機能性食品コーナーは、55.8%と半数を超える設置。

オーガニック食品コーナー設置
41.2%

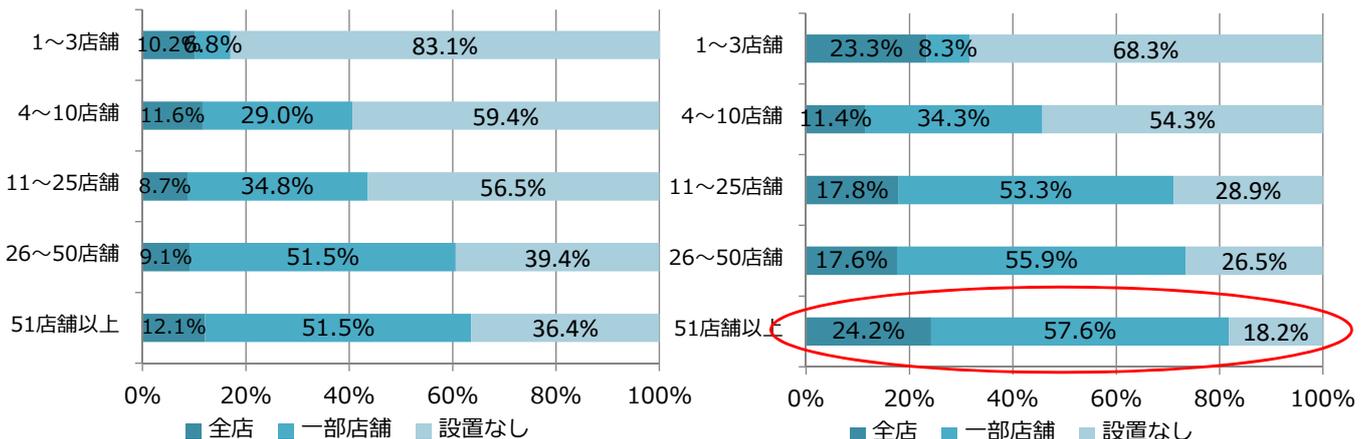


オーガニック食品コーナー設置

栄養機能性食品コーナー設置
55.8%



栄養機能性食品コーナー設置





04 店舗関連サービス（セルフレジ・セルフ精算レジ）

報告書：P.40～45

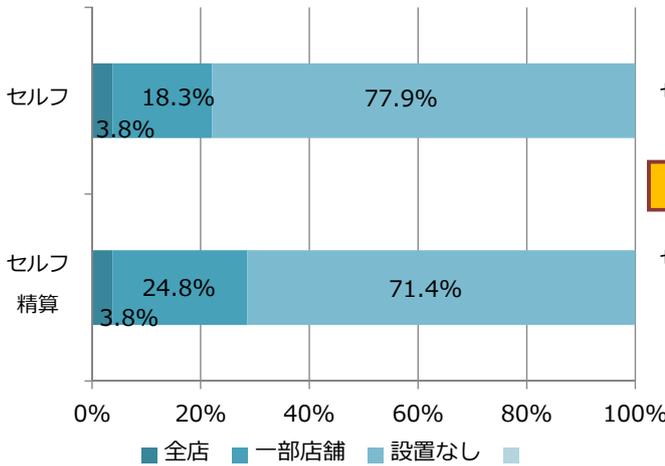


Point

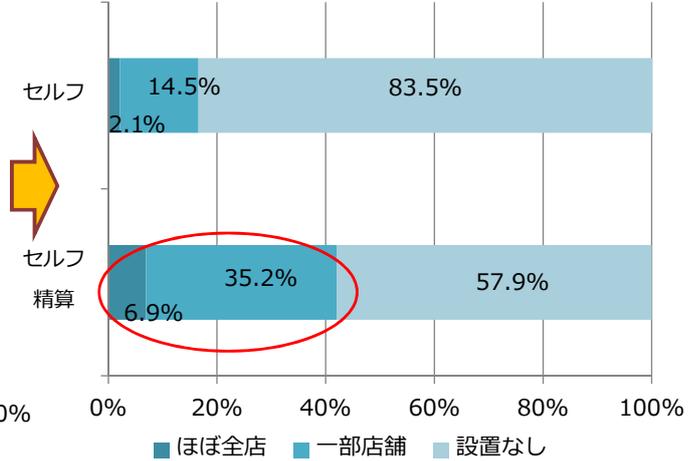
- 設置率（一部含む）は、セルフレジ**16.5%**、セルフ精算レジ**42.1%**。
※セルフレジ設置率はH27年（28.6%）→H28年（22.1%）→H29年（16.5%）。



H28年 設置率（全体平均）



H29年 設置率（全体平均）



05 店舗の出店・改装・閉鎖

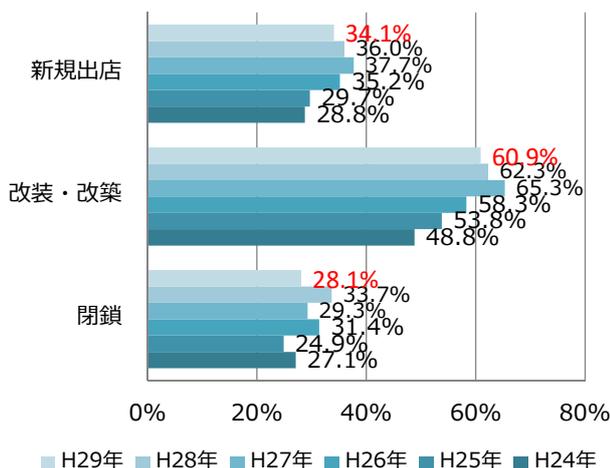
報告書：P.46～60



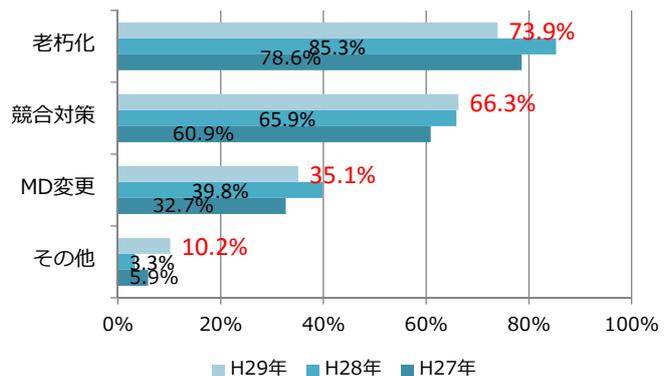
Point

- 直近1年の実施率は、新規出店(34.1%)、改装・改築(60.9%)、閉鎖(28.1%)。
※改装実施は高いものの、新規出店、改装・改築実施とも減少傾向。

出店・改装・閉鎖の実施率



全面的な改装・改築理由（実施企業対象）





人事労働状況



06 労働状況(1) (女性活躍)

報告書:P.61~64、76~83



Point

- 1店舗における正社員数は、平均13.6人。(管理職は、平均3.3人。)
- 管理職に占める女性比率は、平均8.4%。女性管理職が着実に増加。
- 直近1年間(今期)の採用実施率は、新卒77.4%、中途81.4%。



正社員数 (1店舗当り)	13.6人 (内：管理職3.3人)
女性の活躍	【H28年】女性管理職比率
	6.1%
	↓
	【H29年】女性管理職比率
	8.4% 社員に占める女性割合： 22.5%

採用状況・採用意向	
今期(採用状況)	
新卒	採用実施率： 77.4% H28年(79.6%) ← H27年(74.3%) ← H26年(68.7%)
中途	採用実施率： 81.4% H28年(81.5%) ← H27年(79.9%) ← H26年(74.1%)



06 労働状況(2) (採用状況)

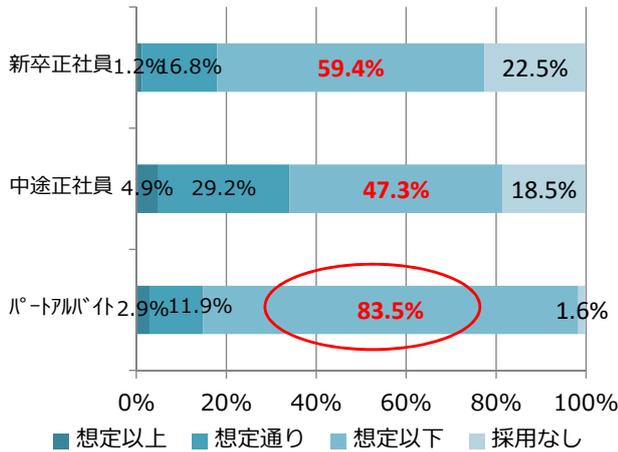
報告書:P.61~64、76~83

Point

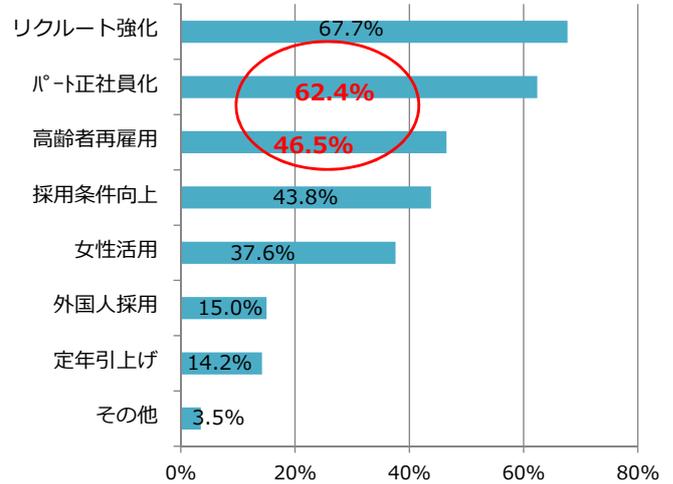
- 求人応募状況は新卒、中途、パート・アルバイト全てで想定以下。
- 採用人数確保のための取組として既存従業員からの転換や継続が増えている。



求人応募人数



採用人数確保のための取組 (対策実施企業対象)



07 パート・アルバイト、高齢者、外国人雇用

報告書:P.65~71

Point

- 店舗におけるパート・アルバイト比率は、72.1%。
- パートに占める高齢者比率は、22.5%と増加傾向。(雇用の上限は、平均69.4歳。)
- パートに占める外国人比率は、47.7%。



パートアルバイト比率 (店舗)

72.1%

H28年 (73.6%) ←H27年 (73.2%) ←H26年 (72.6%)

高齢者比率 (店舗パートに占める割合)

22.5%

※H28年 (19.6%)

外国人従業員の採用比率

47.7%

※H28年 (56.7%) ←H27年 (45.0%)

<保有店舗数別>

- 1~3店舗 : **24.0%**
- 11~25店舗 : 20.8%
- 51店舗以上 : 19.2%

<保有店舗数別>

- 1~3店舗 : 22.4%
- 11~25店舗 : 54.8%
- 51店舗以上 : **84.6%**



08 賃金状況（初任給、パート・アルバイト時間給）

報告書：P72～75



- 初任給は毎年上昇。（平均／大卒：19.4万円、高卒：16.3万円。）
- パート・アルバイトの時給も上昇傾向。（平均／レジ担当：852円、品出し担当：837円。）
※20円以上上昇が続いている。



	<平均>	大卒	高卒
初任給	平成29年	194,758円 ↑	163,365円 ↑
	平成28年	194,466円	161,620円
	平成27年	192,785円	159,673円
	平成26年	190,779円	158,510円
	平成25年	188,225円	155,470円

	<平均>	レジ担当	品出し担当
パート・アルバイト時間給	平成28年	852円 ↑	837円 ↑
	平成28年	827円	813円
	平成27年	826円	818円
	平成26年	806円	792円
	平成25年	788円	778円



09 人手不足の状況(1)

報告書：P.84～88

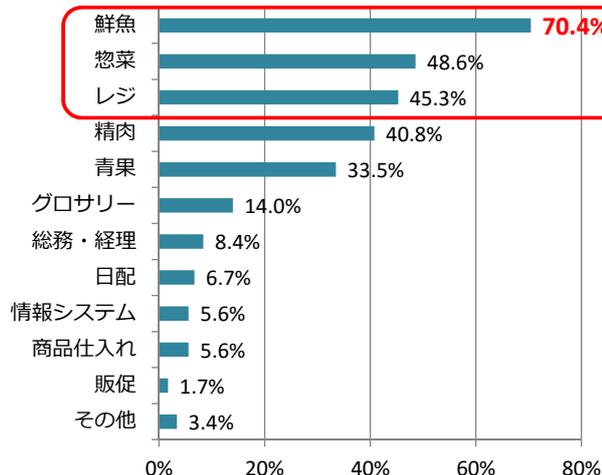


- 想定に対する人数比率（充足率）は、正社員89.2%、パートアルバイト86.4%。
- 正社員の人手不足は、鮮魚部門（70.4%）が圧倒的。

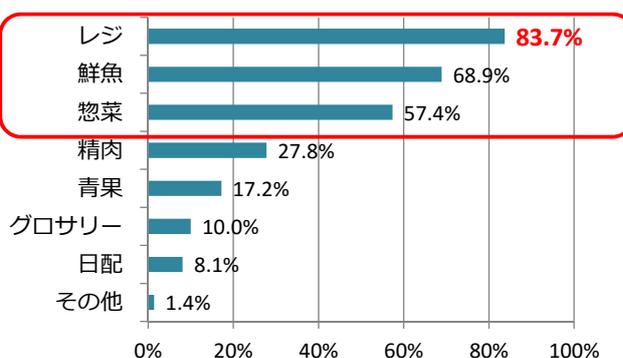


想定に対する 人数比率（充足率）	正社員	パートアルバイト
	89.2% ←H28年（93.4%）	86.4% ←H28年（89.4%）

正社員 人手不足の部門



パートアルバイト 人手不足の部門





09 人手不足の状況(2)

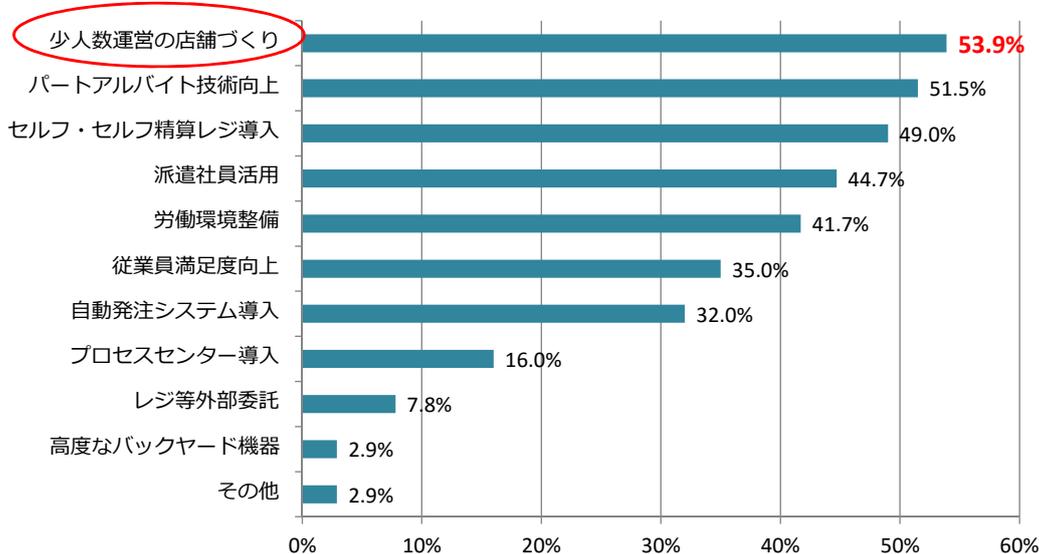
報告書: P.84~88

Point

- 人手不足の解消のための取組は、少人数でも運営できる店舗づくり。
- ハード面とソフト面の両面の取組みがある。



人手不足解消の取組み



決済手段、販促サービス、
その他の取組み



10 ポイントカード導入状況

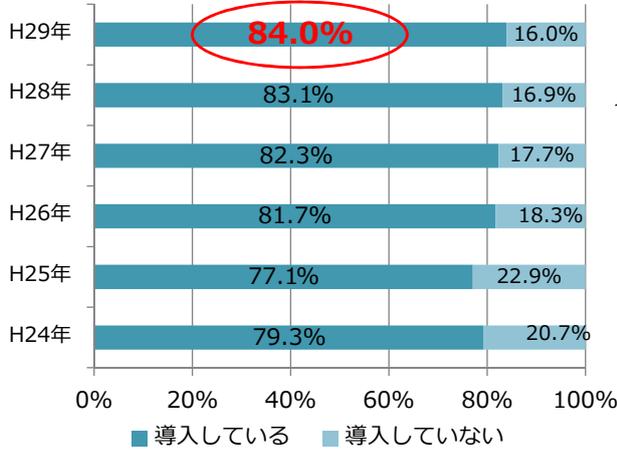
報告書:P.89~107

Point

- ポイントカードの導入状況は、84.0%に増加。ほとんどは自社独自発行。
- 導入効果は、固定客確保とを感じる企業が9割を超える。



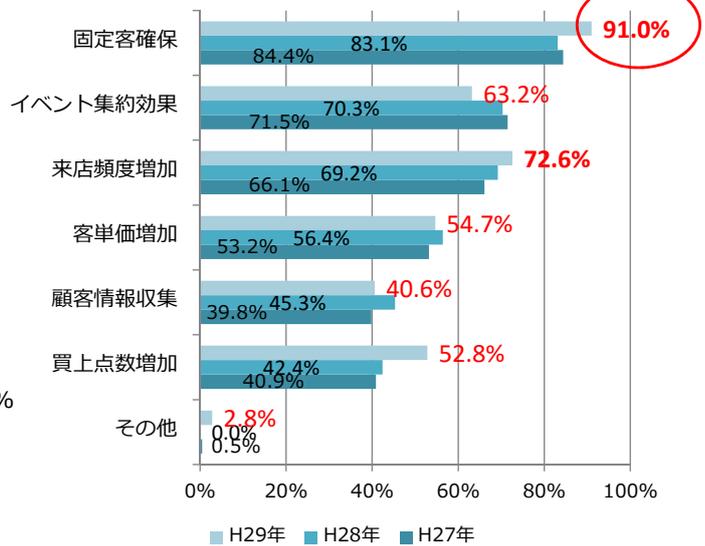
ポイントカード導入状況



＜導入ポイントカードの種別＞

● 自社独自	: 78.3%
● 提携会社	: 15.1%
● 商店街等	: 3.3%

導入効果 (実施企業対象)



11 決済手段 (現金以外の決済手段)

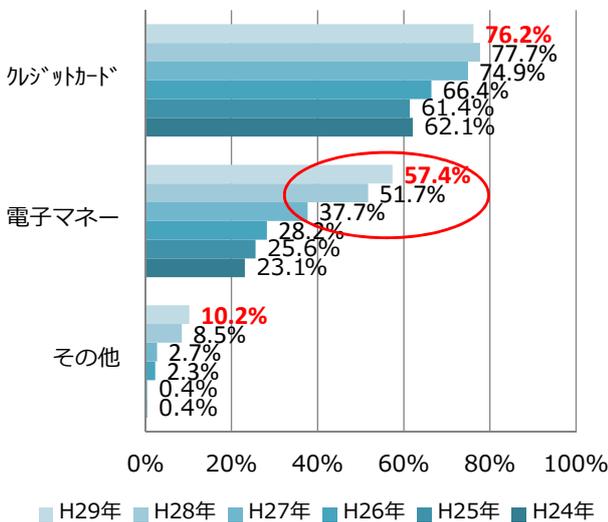
報告書:P.108~121

Point

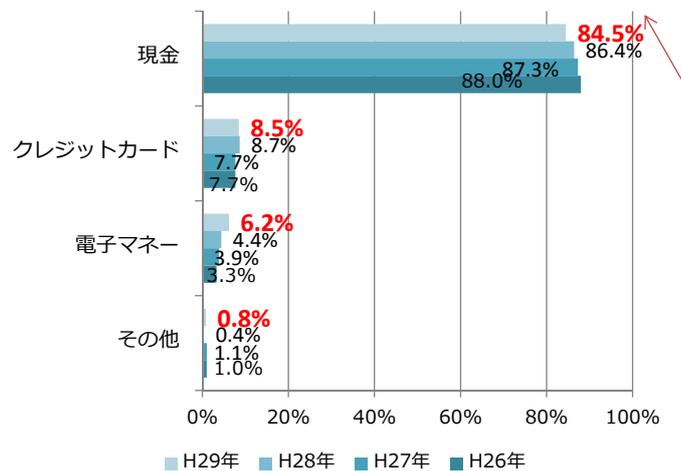
- クレジットカードがやや減少、電子マネーは昨年比+5.7%増加。
- 売上高に占める金額割合、現金84.5%と若干減少。



決済手段導入率



売上高に対する割合 (導入企業対象)





12 折込チラシ発行状況

報告書:P.122~127

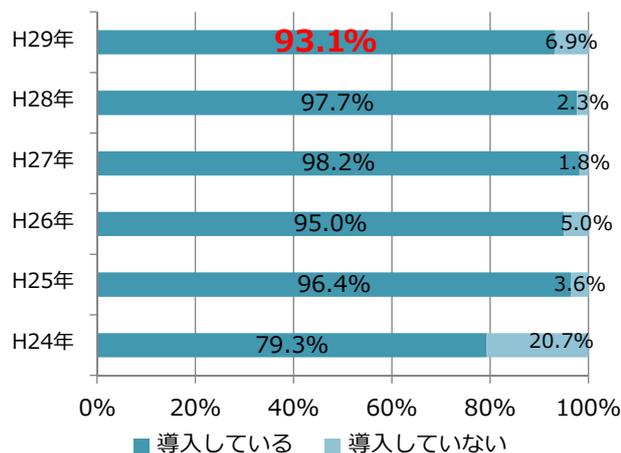


Point

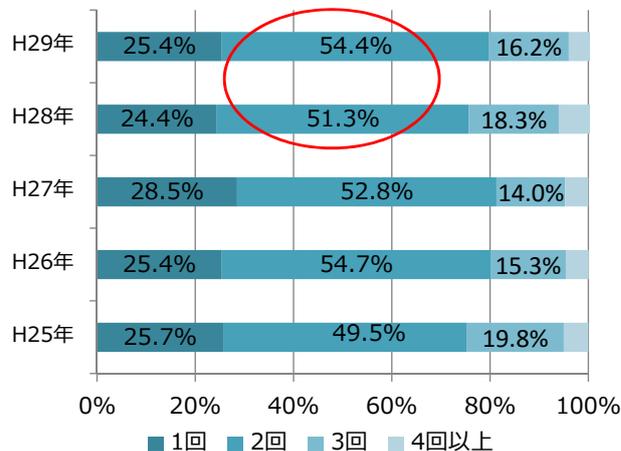
- 新聞折込チラシ発行状況は、93.1%に減少傾向続く。
- 導入効果は、固定客確保と感じる企業が9割を超える。



新聞折込チラシ発行状況



週当たり発行回数（発行企業対象）



13 店舗外販売・配送サービス

報告書:P.128~131



Point

- 移動スーパーだけが前年を上回る（20.8%）伸び。



	ネットスーパー	注文宅配サービス (Fax等)	店舗販売分の配送	移動スーパー
実施率 (一部店舗含む)	19.3% 前年比-1.4%	28.3% 前年比-7.9%	56.8% 前年比-4.3%	20.8% 前年比+2.2%
実施率 (経年比較)	H28年 20.7% H27年 22.7% H26年 18.5% H25年 18.5%	H28年 36.2% H27年 28.0% H26年 23.9% H25年 25.7%	H28年 61.1% H27年 56.2% H26年 60.0% H25年 53.0%	H28年 18.6% H27年 14.6% H26年 8.5% H25年 3.9%



14 PB商品

報告書:P.132~159

Point

- PB売上高は、49.1%が増加としている。
- 売上高に占める比率は、平均7.9%。経年比較でも7~8%台で推移。
- 価格先行のPBから、今後は高品質や安心安全、健康をアピールする傾向にある。



消費者に向けたPBアピール		
順位	現在の商品アピール	今後の商品アピール
1位	低価格 (76.2%)	高品質 (63.3%)
2位	安心・安全 (59.3%)	安心・安全 (62.7%)
3位	高品質 (51.5%)	健康志向 (60.4%)
4位	健康志向 (34.4%)	低価格 (54.4%)
5位	高簡便性 (27.2%)	高簡便性 (36.1%)
6位	環境配慮 (16.4%)	環境配慮 (26.6%)



15 食品ロス (ロス率=ロス高÷売上高)

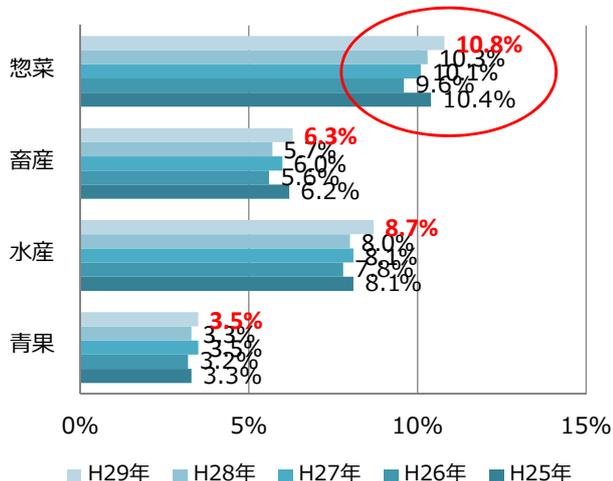
報告書:P.164~167

Point

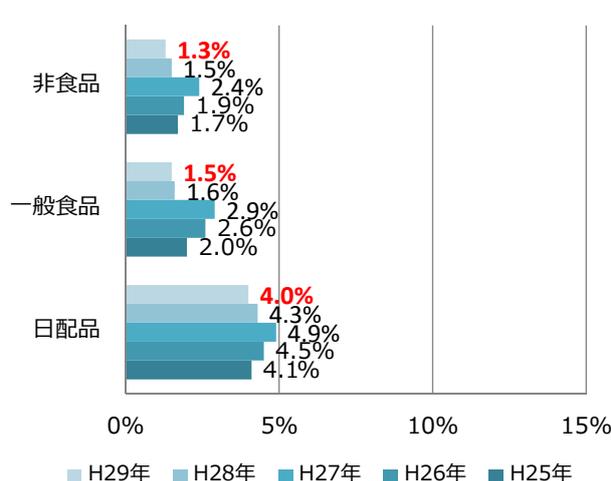
- 消費量も多く日付管理がシビアな生鮮、日配品のロス率は高く、惣菜は約1割がロス。
- 期限の長い一般食品のロスは非食品のロス率と同レベルで管理されている。



生鮮・惣菜ロス率



日配・加工食品・非食品ロス率





16 その他 (防災・危機対策への取り組み)

報告書:P.172~176

Point

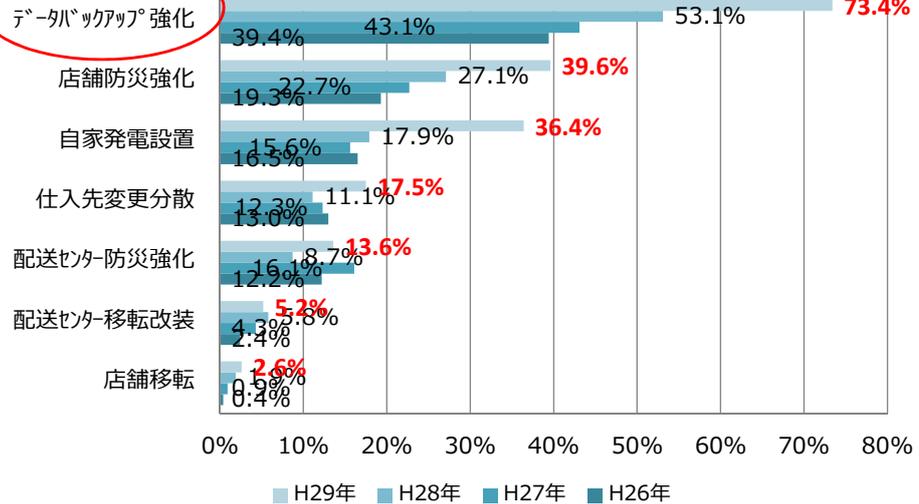
- 防災・危機対策の実施率は、63.9%。
- 実施内容は、データのバックアップシステム強化（73.4% 昨年比+20.3%）、店舗の防災強化（39.6% 昨年比+12.5%）。



防災・危機対策への取り組み実施率

防災・危機対策
取り組み実施率

実施している
63.9%
H28年 (70.5%)



16 その他 (インバウンド対応)

報告書:P.177~179

Point

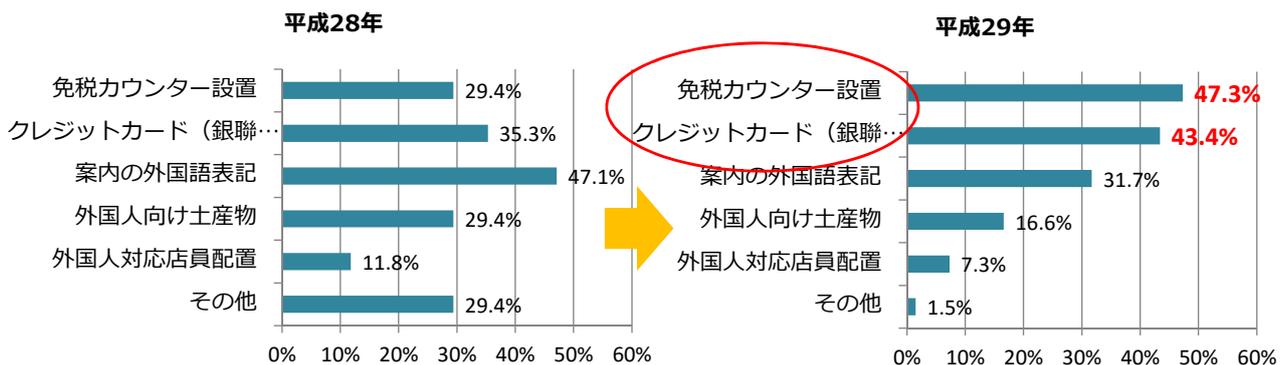
- 外国人旅行者の買上げがある（23.9%）。
- インバウンド対応をしている場合の取組は、免税カウンターや銀聯対応など進んでいる。



外国人旅行者の買上げ有無

ある	ない	不明
23.9%	49.8%	29.8%

インバウンド対応の取組み (取組み実施企業対象)





16 その他 (プレミアムフライデー対応)

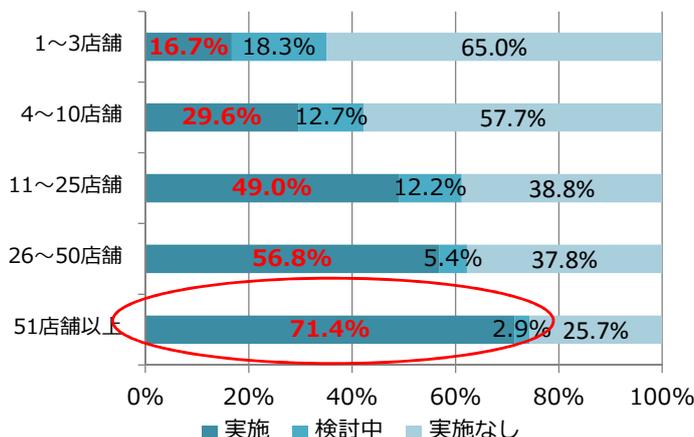
報告書:P.183



- プレミアムフライデー対応を実施した(40.1%)。
- 規模の大きな企業での実施率が高い。



プレミアムフライデー対応



プレミアムフライデー対応		
実施した	今後実施検討	実施しない
40.1%	11.5%	48.4%



17 SM経営指標レポート (帝国データバンク/企業財務DB COSMOS1)

報告書:P233~241



- 451社のデータに基づく経営指標 (帝国データバンク/企業財務DB「COSMOS1」)
- ※内訳 (売上高/～30億円: 59社、30～100億円: 108社、100～300億円: 115社、300～1,000億円: 96社、1,000億円～: 73社)
- ※TDB産業分類/各種小売業・各種食料品小売業に該当する企業を抽出
- ※上記該当企業より、スーパーマーケットが主たる業務と想定される企業を抽出
- ※上記該当企業の2015年4月～2016年3月までに決算を迎えた最新決算データを抽出



売上高総利益率

売上高総利益÷売上高×100

平均: **25.71%**

H25年 (23.90%) →H26年 (24.85%) →H27年 (24.95%)
→H28年 (25.47%) と上昇傾向

売上高営業利益率

営業利益÷売上高×100

平均: **1.88%**

H25年 (0.87%) →H26年 (0.84%) →H27年 (1.29%)
→H28年 (1.60%) と回復傾向

労働分配率

人件費÷売上高総利益×100

平均: **43.25%**

H25年 (34.25%) →H26年 (41.46%) →H27年 (44.43%)
→H28年 (44.21%) と減少傾向

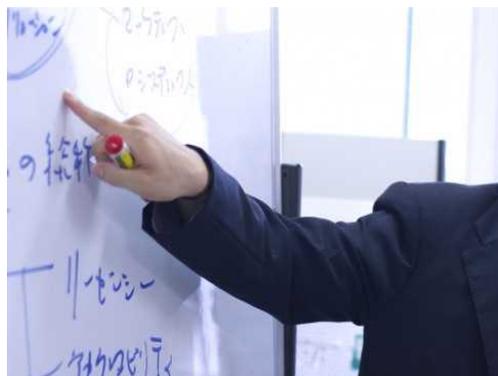
損益分岐点比率

販売管理費及び一般管理費÷(総利益÷売上高)÷売上高×100

平均: **93.02%**

H25年 (96.79%) →H26年 (96.94%) →H27年 (94.33%)
→H28年 (93.29%) と回復傾向





- 詳細は、「平成29年 スーパーマーケット年次統計調査報告書」をご参照ください。
- 報告書は、各協会ホームページにも掲載されています。スーパーマーケット業界を理解頂く際には是非ともお役立てください。

